|  |  |
| --- | --- |
| **救急処置について　– アクションカード　-** | 保健管理 |

**アクションカードとは**

　　救急車を要請するような、緊急事態発生時の判断を導き、行動を促すための事前の指示書のことを、「アクションカード」といい、このカードに沿って、日頃から訓練することで、緊急事態発生時の特別な指示がなくても、カードを見て思い起こしながら活動を進めることができ、行動や作業の漏れをなくすためのものです。

**１　アクションカードの目的**

　　学校組織の中で救命の連鎖を機能させ、限られた人数の職員と限られた資源で、出来るだけ効率よく、緊急事態に対応すること。

**２　アクションカードの種類**

（１）第一発見者

第一発見者の役割や行動が記載されています。【各自ネームプレート内に入れて携行する。】

　　（２）現場リーダー（校長ｏｒ代理者）

現場リーダーの役割や行動が記載されています。

　　（３）応急処置

現場リーダーの指示を受け、応急手当実施に関する役割や行動が記載されています。

（４）ＡＥＤの手配

現場リーダーの指示を受け、ＡＥＤの手配に関する役割や行動が記載されています。

（５）１１９番通報

現場リーダーの指示を受け、１１９番通報に関する役割や行動が記載されています。

（６）保護者連絡　－　救急車での搬送　－

現場リーダーの指示を受け、保護者等への連絡に関する役割や行動、注意が記載されています。

（７）保護者連絡　－　タクシーでの搬送　－

現場リーダーの指示を受け、保護者等への連絡に関する役割や行動、注意が記載されています。

（７）目撃者からの情報

現場リーダーの指示を受け、目撃者からの情報把握に関する役割や行動が記載されています。

（８）児童誘導

現場リーダーの指示を受け、事故現場に集まってきた児童を誘導するために必要な事項が記載されています。

（９）救急車誘導

現場リーダーの指示を受け、救急隊を現場まで誘導するために必要な事項が記載されています。

（10）記録

現場リーダーの指示を受け、救急隊が確認する内容や情報について必要事項や救急処置等の記録すべきことが記

載されています。

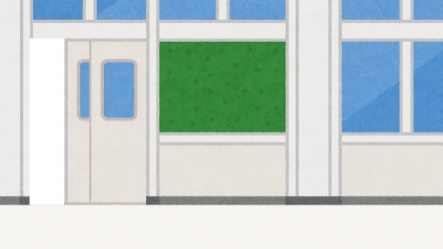
※『記録シート』に記入

（11）救急車に乗る人

現場リーダーの指示を受け、救急車に同乗する際、医療機関へ持参する情報等について記載されています。

**アクションカード活用のフローチャート**　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　●





傷病者

**職員室（応援の教職員）**

・

**管理・監督者（校長・副校長）**

・現場に行き、状況を把握

・アクションカードを持参

**第一発見者**

・**児童から離れず観察**

・反応、意識の確認

・助けを呼ぶ（管理職へ報告）

**☆心肺蘇生・ＡＥＤの手配**

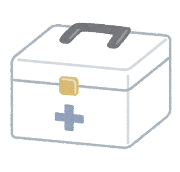
事故現場にすぐに駆け付ける

※携帯電話を持参

**第一発見者**







**①現場リーダー**

**（校長or代理者）**

１　リーダーであることを宣言

２　アクションカードを配布

**⑦児童誘導**

安全な場所に

移動させる。

**④１１９番通報**

救急車を

要請する。

**②応急処置**

必要な手当てを

複数で行う。

**⑤保護者連絡**

**（救急車で搬送）**

分かっているこ

とのみ正確に伝

える。

**⑧救急車誘導**

救急隊に指示し

た門に向かう。

救急隊を現場へ

誘導する。

**⑨記録**

**（救急隊が確認する内容）**

現場で処置対応

等を記録す。